

七戸

10月のプロ野球ドラフト会議で中日から育成1位指名を受けた八戸学院大学の松山晋也投手(22)＝七戸町出身、野辺地西出＝が28日、同町役場を訪れ、小又町長にプロでの活躍を誓った。小又町長は「ばんばんテレビに出るよう頑張ってほしい」と激励した。

松山投手は、同町出身でプロ野球福岡ダイエー(現ソフトバンク)、西武などで活躍した左腕・橋本武広さん(58)＝東京都在住＝と訪問。橋本さんが故郷で開いていた野球教室に小学生の時の松山投手が参加していたこ

プロでの活躍 故郷に誓う



小又町長(右)、附田道大教育長(中)とガッツポーズでプロでの活躍を誓う松山投手

中日育成1位 松山投手が町長表敬

など思い出話に花を咲かせた。右投げ、184センチ、94キロの松山投手を見上げた小又町長は「楽しんで

みだね」と目を細めた。

松山投手は取材に、高校時代に目立った活躍がなく大学でも遅咲きだったことを踏まえ「一日も早く1軍が上がって活躍して、(故郷の子どもたちに)無名でもここまで来られるということを証明したい」と話した。最速154キロのストレートはプロで160キロを目指す。

橋本さんは「とにかくけがだけはしないようにして、町の人に後援会をつくってもらえるような活躍をしてほしい」とエールを送った。

(館花光秀)